

令和6年度札幌市総合防災訓練 訓練項目・訓練進行等一覧表

訓練項目	時間	所要時間	13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00						参加予定機関	担当主任機関	参加車両	参加予定人数	訓練内容
1 シェイクアウト訓練	13:30 13:31	1	■						来賓、訓練参加者	豊平区役所	-	参加者全員	大型ビジョンに緊急地震速報を放映後、その場で1分間、安全行動をとる。 ※シェイクアウト時、会場内の照明を落とす
2 避難訓練(会場内)	13:31 13:40	9	■						豊平区町連(7地区)、要配慮者、豊平消防団	豊平区役所	-	200名程度	地震の揺れが収まった後、被災場所から煙道を通過し一時避難所(札幌ドーム)へ避難する。避難する際には、啓発品の「非常持出袋」を携行 ※要配慮者を支援しながら避難
2 避難訓練(地下鉄福住駅から移動)	13:31 13:50	19	■						豊平区町連(2地区)、公益財団法人札幌国際プラザ、交通局(地下鉄福住駅)	豊平区役所	-	60名程度	地震の揺れが収まった後、地下鉄不通による帰宅困難者として一時避難所へ避難。外国人、ペット同伴含む。
3 豊平区災害対策本部設置運用訓練	13:31 13:34	3	■						豊平区役所、豊平消防署、豊平警察署	豊平区役所	-	-	札幌市災害対策本部設置に伴い、豊平区役所へ区災害対策本部を設置、区長を中心に災害情報の収集を行い、地域の消防・警察と連携して関係機関への対応について命令する。 ※区は豊平区役所に、消防は豊平消防署に設置したと仮定してドームで実施、警察は札幌ドームに移転したとして実施する。
4 被害状況把握・情報伝達及び医師搬送訓練	13:35 13:43	8	■						豊平消防署、札幌市消防局航空隊、北海道防災航空隊、市立札幌病院、札幌医科大学付属病院(DMAT)	豊平消防署	非常用救急車1台、札幌市消防航空隊ヘリコプター1機、北海道防災航空ヘリコプター1機	17名程度	上空から被害状況を把握し、現地合同調整所に情報を伝達する。また、医師を消防ヘリコプターで搬送し、災害現場までは、救急隊と協力して車両搬送を実施する。
5 現地合同調整所訓練	13:40 14:20	40	■	■					豊平消防署、陸上自衛隊第11旅団、北海道警察本部、豊平警察署、札幌医科大学付属病院(DMAT)、公益社団法人北海道看護協会、札幌市医師会、南消防署、豊平消防団、江別市消防本部、北広島市消防本部	豊平消防署	豊平消防署指揮車1台、自衛隊救助部隊1台、北海道警察車両1台、札幌医科大学付属病院エクモカー1台	24	消防、自衛隊、警察及び関係機関が安全かつ迅速に活動するために、現地合同調整所を設け、各種被害情報を共有し、活動範囲、活動部隊等の調整を図る訓練
6 消火・救出救護訓練	13:40 13:55	15	■						豊平区町連(5地区)、区役所職員、豊平消防団	豊平区役所	-	160名程度	避難途中で火災を発見、避難者で協力して消火・救助を行い、救出した方へ救護(三角巾で応急手当)を実施する。
7 土砂及び多重衝突事故救出訓練	13:45 14:05	20	■	■					豊平消防署、豊平消防団、陸上自衛隊第11旅団、北海道警察本部、市立札幌病院、NPO災害救助大団体、豊平区災害防止協力会	豊平消防署	豊平水槽車1台、美園水槽車1台、豊平救助車1台、自衛隊車両1台、北海道警察車両1台、豊平区災害防止協力会重機1台	50名程度	土砂による倒壊家屋では警察とNPO団体の災害救助犬による人命検索及び救助活動を実施する。また、大型バスを含む多重衝突事故が発生し、車内に残されている要救助者を消防、自衛隊が協力して救出し、救出された要救助者を一時救出場所へ搬送する。
8 負傷者搬送訓練	13:45 13:55	10	■						豊平区町連(2地区)、交通局職員、豊平消防団、タクシー協会、郵便局、福祉業界	豊平区役所	タクシー1台、郵便車1台、介護車両1台	70名程度	助け出した軽傷者等を簡易担架、車いすを活用し、一時避難所まで協力して搬送する。(要調整)急いで搬送が必要な負傷者等は郵便局車両やタクシー等で搬送する。※区役所職員は避難所開設のための避難所場所へ向かう。
9 応急救護所設置・負傷者トリアージ訓練	13:45 14:20	35	■	■					豊平消防署、豊平消防団、陸上自衛隊第11旅団、札幌市医師会、公益社団法人北海道看護協会、札幌医科大学付属病院(DMAT)、各医療機関、各大学	豊平区役所	豊平水槽車1台、美園水槽車1台、東月寒水槽車1台、豊平救助車1台、豊平救急車2台、非常用救急車2台、消防学校救急車1台、札幌医科大学付属病院エクモカー1台	50名程度	豊平消防署にて応急救護所を設置する。救助現場からの救出者及び避難途中の救出者を応急救護所で受け入れ、医師・看護師、救急隊により負傷者のトリアージを実施する。その後、救急車両により病院へ搬送する。
10 避難所開設・運営訓練	13:45 14:40	55	■	■	■				豊平区役所、豊平町連(2地区)、要配慮者、一般市民(ペット・外国人)、札幌国際プラザ、国際部	豊平区役所	-	80名程度	避難所へ避難してきた方を受け入れるため、避難所の開設・受付・運用を行う。運用の際には各種事象(要配慮者・外国人・車避難者・ペット同伴者、帰宅困難者)への対応も実施する。必要な事項は区対策本部へ防災無線を活用して適宜連絡を行う。※札幌ドームは一時避難所ではあるが、基幹避難所とみだてて実施する
11 障害物除去訓練	13:50 13:55	5	■						豊平区災害防止協力会、豊平区役所、自衛隊	豊平区役所	重機1台、自衛隊車両1台、トラック1台、ワゴン車1台	30名程度	避難所からの支援物資等搬送依頼を受け、道路の障害物を除去し物資搬送のための経路を確立する。障害物を除去後、自衛隊車両を先頭にトラック、ワゴン車により、物資の搬送を実施する。
12 避難物資及び医療物資搬送訓練	13:55 14:15	20	■	■					豊平区役所、トラック協会、協定締結企業体、経済観光局	豊平区役所	トラック1台、ワゴン車1台	30名程度	物資集積地点となっている札幌ドームへ、札幌市に対して送られた支援物資等の搬送を行う。搬送後、カーゴにより荷下ろしを実施して避難所等へ搬送する。
13 高所救出・消火訓練	14:05 14:20	15		■					豊平消防署、豊平消防団、北広島市消防本部、江別市消防本部	豊平区役所	平岸水槽車1台、平岸はしご車1台、北広島市消防水槽車1台、江別市消防水槽車1台	19	高層ビルに取り残された要救助者2名の救出活動と、周辺地域の火勢拡大への消火活動のため、消防隊により一斉放水を実施する。
14 仮設トイレの設置訓練	14:05 14:30	25		■					区役所職員(避難所班)、協定締結企業体、豊平区災害防止協力会	豊平区役所	災害防止協会トラック1台 簡易トイレトレーラー1台	20名程度	避難所へ仮設トイレ(トレーラー型又は屋台型等)の設置を行う。併せて、簡易トイレ(テント型、マンホール型)の設置も実施する。仮設トイレ設置後、周囲に土嚢を積んで固める。
15 二次避難者の把握及び移動訓練	14:10 14:30	20		■					豊平区役所、ノテ福祉会、タクシー協会(介護車両)、要配慮者、学生	豊平区役所	介護車両1台	10名程度	避難所内に設置された、要配慮者スペースにおいて、区役所職員(保健班)により、要配慮者の二次避難について実態の把握、区災害対策本部への連絡、搬送までを実施する。
16 給水・食料配布訓練	14:20 14:40	20		■					豊平区役所、避難者、水道局、札幌赤十字奉仕団、学生	豊平区役所	給水車1台	20名程度	給水車を設置し、給水車から飲み水の給水訓練を実施する。給水車からの水は、アルファ化米の作成に使用し、作成したアルファ化米を避難所で配布する。
17 展示ブース見学	13:40 15:45	125	■	■	■				各関連企業、団体等	豊平区役所	消防ヘリコプター、消防車両、警察車両、自衛隊車両、ドローン等	-	<見学訓練> ・展示ブース(消防、警察、海保、自衛隊、防災関係団体、関係企業等)・トレーラー型臨時トイレ(確認中)・防災関係グッズ展示(防炎協会・企業等)・通信関連企業展示・災害対応車両等の展示(対策本部車、消防ヘリコプター、ウニモグ、ドローン、オートバイ等)・NPO活動団体展示
17 展示ブース体験	13:40 15:45	125	■	■	■				各関連企業、団体等	豊平区役所	地震体験装置、浸水体験装置、降雨体験装置等	-	<体験訓練> ・地震、浸水、降雨体験・3Dシアター、公衆電話体験・車いす体験・煙道通過体験・水消火器体験・AED及び心肺蘇生法体験、三角巾、非常食の試食体験、防災資機材取扱い訓練 ※AED及び心肺蘇生法体験、三角巾、防災資機材取扱い訓練は上記訓練後、その訓練場所を使用して実施。(実施時間14:45~15:45)
18 市長講評	15:50 15:55	5					■		札幌市長	豊平区役所	-	-	市長講評